

# 「黒磯郷土館解説ボランティアいろいろの会」



## 昔のおもちゃをつくってみよう！



社会科見学で来館した児童へ、体験活動の支援及び案内解説を行う「黒磯郷土館解説ボランティアいろいろの会」が7月26日（日）、夏休み特別企画としておもちゃ作りを開催しました。訪れた子どもたちは「紙コップのこま」と、ゆらゆら揺れる「ちょうちょう」の工作を、いろいろの会の皆さんとの交流も含めて楽しみました。

こま作りでは、紙コップを切って開く工程やこまの軸を折り紙で折る工程などありましたが、一つひとつ丁寧に作り方を教えていました。ちょうちょう作りでは、蛇腹に折った折り紙をモールで留めて触覚を作り、持ち手の針金部分も怪我をしないように先端をボタンに巻き付けたり、ストローを使用したりと工夫がされていました。作り終わった子どもたちは、自分のおもちゃで楽しそうに遊んでおり、いろいろの会の皆さんもその様子を嬉しそうに眺めていました。

また、工作だけでなく、郷土館の建物として使われている旧津久井家住宅の説明もしてくださり、参加した子どもたちにとって、昔の人の生活を知ることができる貴重な機会となりました。



▲揺れるちょうちょう



▲紙コップのこま

